

| | |
|------|----------------------|
| 聖書 | 士師記 13 : 1 - 16 : 31 |
| タイトル | サムソンの力 |
| 教案日付 | 2015年 1月18日 |

| 項目 | イラスト | お話し |
|----|--|---|
| I | a  | ある日、イスラエルの女の人のところに天使がやってきました。天使は、不思議な知らせを告げました。「あなたはもうすぐ男の子を産みます。その子の髪の毛を切ってはいけません。その子は、神様に仕える人として、生まれたときから選ばれているのです。やがて、その子はイスラエルをペリシテ人から救い出すことになります。」そのころ、イスラエルは、ペリシテ人に苦しめられていたのです。 |
| | b  | まもなく約束どおり、男の子が生まれました。その子は「サムソン」と名づけられ、イスラエルで一番強い人になりました。 |
| | c  | ある時、サムソンは一頭の若いライオンに襲われました。しかし、神様の霊によって激しい力を注がれたので、彼はライオンのあごを素手でつかみ、真っ二つに引き裂いてしまいました。 |
| II | a  | サムソンは、デリラというペリシテ人の女の人を好きになりました。デリラは、あるペリシテ人から、サムソンの力の秘密を教えるならお金をあげようと言われました。 |
| | b  | デリラは、サムソンの力の秘密をたずねましたが、サムソンはなかなか本当のことを言ってくれません。それでも、デリラがしつこくサムソンに聞くので、ついに彼は、自分の力の秘密がこの髪の毛にあることを教えてしまったのです。 |

| 項目 | イラスト | お話し |
|------------|---|--|
| II c |  | <p>デリラはサムソンを眠らせると、ペリシテ人たちを呼びました。そして、お金をもらい、彼の髪の毛を切らせました。サムソンは目を覚ましましたが、いつもの力が出ません。</p> |
| III a |  | <p>こうして、サムソンはペリシテ人に捕まえられてしまいました。彼の目玉はえぐり取られ、足は鎖でつながれました。しかし、サムソンの髪の毛はだんだんと伸びていきました。</p> |
| III b |  | <p>ある日、ペリシテ人たちは、サムソンを捕まえたお祝いをしようと、彼を皆の前につれてきました。そして、神殿の屋根を支える2本の柱の間に立たせました。この時サムソンは、「神様、どうかもう一度、私に力を与えてください。」とお祈りをしました。</p> |
| III c |  | <p>サムソンは、全力をふりしぼって、自分が寄りかかっていた柱を押しました。神様は祈りを聞いてくださったのです。サムソンは「ペリシテ人と一緒に死のう」と叫び、ペリシテ人と共に建物の下敷きになり、死んでしまいました。しかし、天使が言ったとおり、サムソンはイスラエルをペリシテ人の手から救ったのでした。</p> |
| 結論 (適用) |  | <p>サムソンは神様を信じないペリシテ人の女の人と仲良くなり、誘惑され、神様の力を奪われてしまいました。私たちも誘惑に負けてしまわないように、いつも神様から力を頂きましょう。昔は特別な目的のために特別な人に聖霊が注がれましたが、今は求める者には聖霊が与えられ満たされます。神様は私たちがいつも聖霊で満たされることを願っておられます。聖霊の満たしを祈りましょう。</p> |

使用方法

- 教案ガイドのイラストをプリントアウトして、裏面にお話しを記載する
- 聖書を熟読し、教案ガイドの教師ノートを参照すること